びわこ学院大学

令和5年度 学校推薦型選抜(公募推薦)「教養問題」(英語)

1.	文中(り () 内から適切な語(句)を選び、解答欄に記述しなさい。
		Because of the recession*, the bank is unwilling to (lend/borrow/rent) money to the company. *recession: $ \% $
	(2)	Last month, new car sales in Japan (decrease / decreased / will decrease) by more than three percent over the previous year.
	(3)	The company will take applications from anywhere in the world as long as they are (writing / write / written) in English.
		The U.S. (used to / would often / needn't) have diplomatic relations* with this country, but now it doesn't. * diplomatic relations:外交関係
	(5)	He is a billionaire, and he is (enough rich to / enough to rich / rich enough to) buy almost everything he wants.
Ⅱ.	(1)	~ (5) を英文にしたとき、①から⑩に入る最適な語(句)を下の から選び、解答欄に記述しなさい。
	(1)	余分な脂質は病気を引き起こすと知られている。 Extra () (①) (②) toward diseases.
		contribute / known / is / fat / to
	(2)	良い睡眠のためにはカフェインを控えなければならない。 We have to (3) (3) (4) (9 well.
		away / caffeine / from / stay / sleep / to
	(3)	私たちの周囲で起こる全ての悪いことに気づくのは容易いことである。 It is easy to be aware of () (⑤) () (⑥) () us.
		around / all / bad / happening / the / things
	(4)	スーパーマーケットにある食べ物は通常自然の中で見つける物より品質が高い。 The food in supermarkets is usually (
		better quality / find / than / we / what / would
	(5)	日本で発展したいくつかのバレーボールの戦術は世界中で広く取り入れられている。 Some of the volleyball tactics () (⑨) (⑨) (⑩) widely () around the world.
		adopted / been / developed / in / have / Japan

Ш.		~(5)の上下の文 欄に記述しなさい。	文の意味がほぼ同し	ご内容を表すように、	()内に示された語	(句) のうち、適切なものを選び				
	(1) A professor says, "I don't agree with mandatory vaccination*, but it is necessary for children and their parent understand the advantages and disadvantages of vaccines."									
		it is necessary for c	children and their	parents to understa		nation*, but (this/that/those) lisadvantages of vaccines.				
		* mandatory vaccinati	ion:強制的なワクチ	ン接種						
	(2)	As long as the total	l price doesn't exc	eed our budget, you	can order anything you v	vant.				
		never/however/whatever)you								
	(3)	If I had taken your	r advice, I would r	not have failed the ex	am.					
		(To/With/For)yo	our advice, I woul	ld (not have / have /	have had) passed the ex	am.				
	(4)	When you bathe* y is more sensitive the		ould check the tempe	erature of bath water wit	h your elbow because your elbov				
	k the temperature of bath water									
		* bathe: ~を入浴させ	せる							
	(5)	We canceled the so	chool picnic due to	the typhoon. Becau	se of that, we only watch	ed a video on that day.				
		The typhoon (mad nothing but / but for	_		chool picnic. For that rea	son, we did (anything but /				
IV.	(1)	~ (5) の下線部に	こついて <u>最も正しい</u>	<u>、日本語訳の番号</u> を選	び、解答欄に数字で記述	しなさい。				
	(1)	Athletes who are s	stronger tend to be	e able to <u>produce</u> a gr	reater amount of power of	luring the action.				
		1. 減る	2. 離れる	3. 生み出す	4. 観戦する					
	(2)	We must be aware	of our <u>condition</u> b	pefore we start exerci	se.					
		1. 状態	2. 発見	3. 落胆	4. 歓喜					
	(3)	Although some coa athletes.	aches still use thre	eats of punishment, a	a positive approach <u>is rec</u>	ommended for working with				
		1. 推奨される	2. 構成される	3. 共感される	4. 批判される					
	(4)	Football was being	g played <u>regularly</u>	in the 1800s by publ	ic schools in England.					
		1. 稀に	2. 定期的に	3. 冬場に	4. 大々的に					
	(5)	Food gives us the <u>r</u> 1. 血液	nutrients that we 2.感動	need to live and grov 3. 繊維	v. 4.栄養素					

正答例&解説

2023 年度 学校推薦型選抜 (公募推薦) 【英語】

正答例

- I. 1 lend 2 decreased 3 written 4 used to 5 rich enough to
- II. 1 1 is 2 contribute 2 3 away 4 to 3 5 the 6 happening
 - 4 7 than 8 we 5 9 Japan 10 been
- II. 1 he doesn't / that 2 Unless / whatever 3 With / have

4 had / as 5 made / nothing but

IV. 1. 3 2. 1 3. 1 4. 2 5. 4

大問	問	配点
I		各1点×5
П	完	答各 1 点× 5
Ш	完	答各 1 点× 5
IV		各1点×5
		合計 20 点

大学受験のエキスパート! が詳しく解説!

問題構成

大問	問題形式	設問数
I	短文中の適語選択問題(文法)	5
П	語句整序問題	5
Ш	同意文へ書き換える問題	5
IV	単語の和訳を選ぶ語彙問題	5

公募推薦の英語問題は、大問 4 つで構成されている。大問 I は文法問題、大問 II は語句整序問題、大問Ⅲは同意文に書き換える問題、大問Ⅳは短文中の単語の日本語訳を選択する問題である。どの問題も基礎的な学力を問うものであり、高校英文法を満遍なく学習しておくことと、標準的な語彙力を身につけることが必要である。

設問別攻略ポイント

<大問 I >

空所に適する選択肢を選ぶ文法問題である。今年度は「似た意味の動詞の区別(lend / borrow / rent)」「時制」「受動態」「助動詞」「enough to V の構文」が出題されていた。いずれも高校英文法の基本的な内容を問うものであった。参考書などを用いて、高校英文法を満遍なく学習しておこう。設問ではなかったが、問題文に as long as SV 「SV しさえすれば、SV する限り」という接続詞が含まれていた。「接続詞」「前置詞」「名詞・代名詞」「形容詞」「副詞」などの「品詞」の単元は、比較的勉強が手薄になりがちな単元であるため、気を抜かないように対策をしておきたい。

< ★問Ⅲ >

与えられた英文(15 語~25 語程度の 1 文)を、同じ意味になるように書き換える問題である。自分で単語を考えて記述するのではなく、与えられた選択肢から適切な単語を選ぶ選択形式の問題である。少々難しそうに見えるかもしれないが、文法知識とイディオム・構文の知識で解答することができる問題が大半である。例えば、If I had taken your advice, I would not have failed the exam. 「もしあなたの助言を受け入れていたならば、私は試験に失敗しなかっただろうに」という仮定法過去完了の文を、**With** your advice, I would **have** passed the exam. 「あなたの助言があったならば、私は試験に合格していただろうに」という if を使わない仮定法に書き換える問題では、仮定法の知識が問われている。「仮定法」に加えて、「比較」「関係詞」は高校英文法の中でも特に重要で、試験において頻出の項目であるため、特に念入りに勉強しておこう。また、The typhoon (made / forced / prevented) us cancel the school picnic. という問題も出題されていたが、これは動詞の語法の知識で解答することができる。空所の後に、「人(us)+動詞の原形(cancel)」が続いていることから、使役動詞の make を選択することになる。force は force A to V という形、prevent は prevent A from Ving という形で使うという特徴があり、いずれも動詞の原形をとらない。このように、動詞については、意味だけでなくその「使い方」も覚えていくようにしよう。単語を暗記するときに「使い方」も覚えていくように心がけるのと同時に、文法参考書の「文型」「動詞の語法」の項目に記載されている動詞を覚えていくことで対策ができる。動詞の語法の知識は、大問 I の整序問題においても役に立つので、しっかり学習しよう。

<大問Ⅳ>

短文中の下線が引かれている英単語(動詞、名詞、副詞)の意味を選択する問題である。いずれも基本的な単語であったため、単語帳を用いながら語彙力強化をしていくことで十分に対策をすることができる。語彙は完璧にすることが難しく、覚えたつもりでもいざ出てくると意味を忘れてしまっていることもしばしばあるが、一つでも多く覚えようという姿勢で、ねばり強く繰り返し学習していこう。